

IT機器との上手なつきあい方について(おねがい)

最近、スマホやタブレットなど IT機器が普及してきました。これらは快適な生活をおくる上で便利な面がある一方、使い方を誤ると困ったりする面があります。新聞やニュース報道には、小中学生であっても法律に関わるようなトラブル事例が紹介されたりしています。

子どもたちがトラブルに巻き込まれないようにするため、先日外部講師をお招きして5年生6年生対象に『ケータイ スマホ安全教室』を実施しました。具体的な事例を交えたお話やビデオを使った説明などを、子どもたちも真剣に聞いていました。

注意点や気をつけておきたいことを紹介しますので、この機会にご家庭でもおさんと一緒に確認して、家庭のルールを作ってくださいませよう お願いします。

安全教室の感想

- ・知らなかったことをたくさん教えてくれる
- ・自分の考えや作品を世界中の人に発信できる
- ・遠くにいる人ともカンタンに情報交換できる

インターネットのいい面

インターネットのこわい面

- ・多くの知らない人に、情報が見られてしまう
- ・発信した情報が、世界中に広がって
カンタンには消すことができない
- ・ネットで知った情報が、本当とはかぎらない

- ・今日の話聞いてスマホや携帯を使うときは友だちのことを思って文章を考えようと思います。(5年)
- ・まだ持ってないけど今日の話聞いて、手に入れた時に正しく使いたいと思いました。(5年)
- ・スマホは、相手の姿も見えんし表情もわからんから、こわいと思った。(6年)
- ・本当に SNS とかでトラブルがあるから気をつけて使わなきゃいけないと思った。使い方を間違えると大変なことになるのがわかった。(6年)
- ・ルール無しでネットとかしない方がいいと思ったし、電話なら雰囲気とかわかるけど、メールとかやったらわからないから気を付けた方がいい。(6年)

文字だけでは、気持ちが伝わりにくいので、気をつける！

会話 表情や声の調子でわかる

文字 どんな気持ちか伝わりにくい

電話 声の調子でわかる

一度送ってしまった情報は、完全には消すことができない！

写真を勝手にとったり、無断でネット上にアップしてはいけません

インターネットの情報は、知らない人も見えています

自分のスマホのデータは消せても、ネットの情報は完全には消せません

IT機器を使用する時間や場所の「ルール」を決めておく！

つい夢中になって夜遅くまで使ってしまうと、睡眠不足で体調が悪くなります

相手の寝ている時間に着信音を鳴らして、迷惑をかけることがあります

ゲームによっては、課金アイテムなどで高額な請求がくることがある

インターネットにつながる機器

携帯電話



スマホ



音楽プレイヤー

ゲーム機



など

上記の機器は、インターネットに接続できる機能のあるものです。使い方や設定によってはインターネットにつながりませんが、アプリケーションをダウンロードしたり、知らない人とやりとりできる性能があります。

大阪府内でも、中高生のスマホなどを使ったSNS（ソーシャル ネットワーク サービス）のトラブル以外に、小学校低学年の子がゲーム機を通して知らない人とやりとりし、その結果こわい目にあったり、トラブルにあたりする事例があります。それぞれの機器の特徴をよく知っていただき、適切な設定をしていただきますよう よろしくお願ひします。

携帯電話やスマホ

フィルタリングサービスを活用する（詳しくは各携帯キャリアへ）

【できること】（一例です ご確認ください）

- ・サイト設定 : 登録したサイトしか見れない
- ・カテゴリ設定 : 分類したサイトしか見れない
- ・時間設定 : 見れる時間・曜日を制限するなど

ゲーム機

『保護者による使用制限』を使う

【できること】（一例です ご確認ください）

- ・インターネット使用制限
- ・クレジットカード使用制限
- ・他の人とのコミュニケーション制限 など

